



グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)  
ロシア連邦とウクライナの戦争の1日も早い終結を民間企業からの支援の呼びかけ

2022年3月22日

(声明文)

国連は、3月2日緊急特別総会において加盟193カ国中141カ国の賛成のもと、ロシア連邦のウクライナ侵攻について最も強い言葉で遺憾の意を表明し、ロシア軍の即時完全撤退を求める内容の決議案を採択しました。

また、国連事務総長の特別イニシアティブである国連グローバル・コンパクト(UNGC)は、国連とともに、現在進行中の戦争に対する深い懸念と、平和への明確な要求を表明しています。

何百万人もの人々が避難先を求め、国境を越えて逃げている中、私たちは、「国際社会が人種、宗教、民族に基づくいかなる差別もなく、被災者を完全に支援しなければならない」と言う国連事務総長の言葉に深く共鳴します。

GCNJは、このロシア連邦とウクライナの戦争において、一般市民、ビジネス参加者、ローカルネットワークの仲間、そしてその家族を含む何百万人もの人々にとって悪化し続けている状況を悼み、この戦争に巻き込まれたすべての人々に心を寄せ、一日も早い終結を望むものであります。

私たちGCNJは、UNGCとOCHA※1によって作成された、「民間企業のためのウクライナ支援ガイドライン」※2に基づき、民間企業とすべてのステークホルダーが連帯し、行動することを呼びかけます。

※1 国連人道問題調整事務所(OCHA)

※2 民間企業のためのウクライナ支援ガイドライン

<https://unglobalcompact.org/library/6047>

2022年3月22日

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン  
代表理事 有馬利男